

教 育 長 様

研究コース	グループ研究Bコース
校 園 コード(代表者校 園 の市費コード)	762756

代表者 校 園 名: 大阪市立梅南中学校
校 園 長 名: 柿花 正信 校 印
電 話: 6658-4321 FAX: 06-6658-4067
申請者 校 園 名: 大阪市立西中学校
職 名・名 前: 指導教諭・寺本 紀夫
電 話: 06-6582-5040 FAX: 06-6582-0569
代表者校 園 事 務 職 員 名: 松藤 尚起 井上 公志

平成30年度「がんばる先生支援」グループ研究 申請書

◇ 本研究の支援を受けたく、次のとおり申請します。

1	研究コース	コース名	グループ研究Bコース	研究年数	継続研究(3年目)
2	研究テーマ	「中学校特別支援教育に携わる教員の専門性向上と特別支援教育全国大会開催に向けた人材の育成」 ◆ 研究内容のキーワード: 研究の内容をキーワードで記載してください。([例]学力向上、体力向上等) インクルーシブ教育、特別支援教育、専門性の向上、合理的配慮、若手教員の育成			
3	研究目的	テーマに合致した目的を端的に記載してください。 ○特別支援教育の経験が浅い担任の専門性向上とベテラン教員の経験の継承を目指す。 ○講師への支援を通して、採用後すぐに特別支援教育の即戦力としての活躍を企図する。 ○若手教員の中から、今後の特別支援教育研究活動の中核となる人材を育成する。 ○本市開催予定の研究大会を通し、「新学習指導要領」と「発達障がい教育」について研究する。			
4	研究内容	継続研究は、前年度の成果と課題を分析した内容を踏まえて記載してください。 ○教諭講師の職種を問わず希望者を対象に「インクルーシブ・フレッシュ研修会」を開催する。 ○「新学習指導要領」と「発達障がい教育」について重点的に研究する。 ○発達障害のある子どもの「感情コントロールの力の育成」「思春期の支援」について学習する。 ○(公財)大阪特別支援教育振興会「特別支援教育講座」に参加、専門的な知識を学習する。 ○特別支援教育近畿研究大会(近特連京都府大会)に参加し、大会のノウハウを収集する。 ○今年、本市で全国規模の研修会(全特連夏期セミナー)を開催し、実際の運営経験を積む。 ○研修参加者の交流を推進し、ベテランと若手の連携、若手教員のメンタル支援に努める。 ○研修参加者が積極的に研修成果を報告し、年度末発表および機関誌に掲載して発表する。			
5	活動計画	日程など、研究の過程がわかるように詳細に記載してください。 ○担任者会全体会等を通して研修会への参加呼びかけと研修対象者リストの作成(5月) ○定例研修会は月1回のペースで16:30~18:30、年間十数回程度を計画 ○定例研修会のうち、外部講師を招いての研修会を3回計画 ○本市特別支援教育企画会、各事業に若手教員を役員や事業担当者に配置してゆく。 ○近特連京都府大会に派遣参加(8月) ○今年来年開催の全特連・発達障害夏期セミナー(大阪会場)に現地事務局として携わる。 ○(公財)大阪特別支援教育振興会主催の「特別支援教育講座」に受講参加(9月~12月) ○大阪市立中学校特別支援教育年度末研修報告会にて成果発表(2月) ○成果報告をまとめて中教研特別支援教育部機関誌「特別支援教育」に掲載(来年度5月)			

※上記の内容をA4判2ページ(文字は10ポイント)※厳守で作成し、平成30年4月20日(金)までに大阪市教育センター「がんばる先生支援」担当まで提出してください。